

第6回アワオーシャン会合：結果概要

(2019年10月23日～24日 於：ノルウェー・オスロ)



アワオーシャン会合(Our Ocean Conference)

政府、経済界、シンクタンク、NGO等が集い、海洋問題について協議する国際会議。2014年に米国が、同国で第1回会合を主催。その後、チリ、米国、EU、インドネシアに続き、今回の第6回会合をノルウェーが主催。

参加者は、会合の継続的なテーマである①海洋保護区、②持続可能な漁業、③気候変動、④海洋汚染、⑤ブルーエコノミー、及び⑥海洋の安全保障について、基本的に予算措置を伴う具体的施策を「コミットメント」として提出し、主催国がとりまとめて公表することが定例となっている。(注：今回の会合に提出した、我が国政府のコミットメントについては次ページ参照)

例年の会合には、海洋の抱える課題に強い関心を有する各国の首脳、閣僚やケリー元米国国務長官等の著名人が多数参加。今回の会合にも、同元国務長官の他、主催国ノルウェーからは、ホーコン皇太子、ソールベルグ首相、ソーライデ外相ほか、国外からは、レメンゲサウ・パラオ大統領(同国は次回2020年の本国会合を主催予定)をはじめ、首脳、閣僚が多数参加した。

我が国は、田邊総合海洋政策推進事務局次長が政府代表団長として出席。また、日本財団の笹川会長が参加し、ステートメントを実施。なお、ノルウェー側は、官民合わせて100か国から約500名の代表(リーダー)の参加があった旨発表している。

成果

1. 海洋問題に継続的に取り組む

我が国全体の姿勢をアピール

- ・我が国全体(官民分合計)として、40件以上、総額約3億ドルの過去最大のコミットメントを提出(うち、政府分は30件)
- ・今回、横浜市が、我が国の地方自治体として初めてとなるコミットメントを提出

2. 我が国の施策への理解増進

- ・G20大阪サミット(2019年6月)において、我が国が議長国としてまとめた海洋プラスチックごみに関する「大阪ブルー・オーシャン・ビジョン」を強調
- ・LNGバンカリングに関する我が国の取組を紹介



会合にてコミットメントを発表する田邊次長

日本政府がコミットメントとして提出した具体的施策

カテゴリー	内容	予算額等
気候変動	静止気象衛星「ひまわり」による国際協力	27.98 million USD
	海洋気象観測船等を用いた海洋観測	6.66 million USD
持続可能な漁業	広域水産資源共同管理能力強化プロジェクト	3 million USD
	海洋生物資源の持続可能な利用のための漁業管理改善プロジェクト	0.384 million USD
	日本のEEZ周辺における外国による漁業の研究	0.3 million USD
	能力向上支援を通じた大西洋まぐろ類保存国際委員会 (ICCAT) への貢献	0.109 million USD
	北太平洋海洋科学機関 (PICES) による沿岸国の小規模漁業のモニタリング能力向上のためのプロジェクト支援	0.073 million USD
	東南アジア漁業開発センター (SEAFDEC) による東南アジアにおける持続可能な漁業促進プロジェクト支援	1.83 million USD
	中西部太平洋まぐろ類委員会 (WCPFC) による小島嶼国のための漁業統計、規制、執行能力向上プロジェクト支援	0.23 million USD
海洋汚染	サンゴ礁生態系の保全	0.28 million USD
	海岸漂着物等地域対策の推進	32 million USD
	海洋ごみに係る削減方策の総合的な検討	2.5 million USD
	脱炭素、プラスチック資源循環への対策	62.1 million USD
	「大阪ブルー・オーシャン・ビジョン」の実現に向けたマリン (MARINE) イニシアティブ	1万人の人材育成等
	東南アジア及びインドにおける海洋プラスチックごみ対策促進支援	1.1 million USD
	東南アジア海域における海洋プラスチック汚染研究の拠点形成	3 million USD
	海洋酸性化、海洋生物多様性及びマイクロプラスチックに関する研究開発	1 million USD
ブルーエコノミー	開発途上国の船員教育者養成	0.17 million USD
	LNGバンカリング拠点の形成	14.54 million USD
	インド洋アフリカ諸国におけるサンゴ礁漁業に依存する漁業コミュニティの強靱性の向上を通じた生計、食料安全保障及び海上保安の強化計画	4.4 million USD
海洋の安全保障	UNODC (国連薬物・犯罪事務所) との協力を通じた海上法執行能力の強化	25 million USD※
	世界津波の日に関する防災啓発活動	12 million USD
	マラッカ・シンガポール海峡における航行安全と環境保全	0.3 million USD
	海上保安庁専従部門による外国海上保安機関の能力向上支援	2 million USD
	海上保安政策プログラムによるアジア諸国海上保安機関の相互理解の醸成と交流の促進	0.73 million USD
	海上保安大学校練習「こじま」による各国海上保安機関との連携の推進及びアジア海上保安機関職員の乗船研修	0.45 million USD
	海洋状況表示システムの運用	1 million USD
	ジブチ沿岸警備隊能力拡充プロジェクト フェーズ3	4.7 million USD
	フィリピン沿岸警備隊船舶運用整備計画・海上法執行能力強化プロジェクト	1.3 million USD
	救難・環境防災研修	1.6 million USD

※注: 本件拠出は海洋分野のみに使用される訳ではない。